



練馬東小だより

令和4年11月30日
練馬区立練馬東小学校
校長 高野 正之
第8号

強みを生かす

校長 高野 正之

様々な知識や知恵、経験をもった方々との関わりから、人とつながることの楽しさ、学び続ける喜びをもっと子供たちに味わわせたいと思い、始めたのが、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入に関する研究です。

11月18日には、同様の研究を進める区内の小中学校3校で、合同研究発表会を開催し、これまでの取組を紹介させていただきました。

本校の2年間の研究を見守り、支えてくださった、文部科学省CSマイスターの四柳千夏子さんからは、たくさんの御指導をいただきました。

「地域にある『今ある』強みや魅力を最大限に生かしましょう。」

「一人ではできないことも、仲間の力で実現可能になります。」

「人づくりは、まちの未来づくり。まずは、できることから始めましょう。」

私たち教職員は、これまで以上に地域に目を向け、人との関わりを考え、授業の充実に挑戦してきました。「人材バンク」に登録して下さった100名を超える保護者の方々には、たくさんの貴重な体験をサポートしていただきました。

何か特別なことをするのではなく、子供たちのために、「できる人が、できるときに、できるだけのことする」持続可能な活動を、今後も地域・保護者の皆様と進めていきたいと思えます。このような取組が練馬区で更に広がり、学校と地域が活性化することを願っています。

研究を支えて下さった関係の皆様衷心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願ひします。

12月の行事予定

○は、学年を表します。

	曜日	モジュール	予 定	
1	木		歯科健診 クラブ活動	
2	金		社会科見学⑤	
3	土			
4	日			
5	月		全校朝会 色覚検査④ 安全指導警察出前授業③ 図書館見学①	なかよし遊び
6	火	○	個人面談	
7	水		個人面談	
8	木		児童集会 委員会活動	
9	金	○		
10	土		土曜授業 持久走大会	
11	日			
12	月		全校朝会 持久走大会(予備) 個人面談	
13	火		社会科見学⑥ 火曜6時間始③	
14	水		個人面談	
15	木		体育朝会 クラブ活動	
16	金	○	こころの劇場⑥	
17	土			
18	日			
19	月		全校朝会	
20	火	○		
21	水			
22	木		児童集会	
23	金		2学期終業式 給食終	
24	土			
26	月		冬季休業日始	
令和5年 1月				
10	火		3学期始業式 給食始	

・避難訓練は、予告なしで実施する。

◇ 研究合同発表会について ◇

11月18日（金）に、コミュニティ・スクール導入に関する2年間の研究発表を行いました。

昨年度から本研究に取り組み、今年度当初に募ったアンケートでは、117名の保護者の方々に、本校の教育活動をサポートできる旨の回答をいただきました。また、地域の皆様にも多くの協力をいただき、学校、保護者、地域が一体となって子供たちの育成を図ることができていると感じています。

発表当日は、全家庭に配布した研究リーフレットの内容を中心に、各学年での実践や、今後に向けての展望について、発表しました。また、本校だけでなく、光和小学校、豊溪中学校の発表もありました。各校の研究成果で、本校にも活用できる部分は、来年度以降に活用していこうと考えています。

来年度からは、正式にコミュニティ・スクールとして始動し、すすんで地域と関わる児童の育成を図ることを目指していきます。引き続き、子供たちの育成のために、保護者、地域の皆様のお力添えをいただけたら幸いです。そしてどうぞよろしくお願ひいたします。

◇ 持久走大会・マラソンタイムについて ◇

11月中旬から、体育の授業や中休みの時間を使って「マラソンタイム」に取り組んでいます。子供たちは、「〇周走る」、「ペースを崩さずに走る」等、各自でめあてを立てて、いきいきと練習に取り組んでいます。練習の成果を発表する機会として、12月10日（土）に持久走大会を開催します。

学校では、安全面・健康面に十分留意しながら指導を進めています。家庭でもお子さんの健康状態に御注意いただき、健康観察表で前日及び当日の朝の健康状態をお知らせください。

詳細については、後日配布する「持久走大会のお知らせ」を御覧ください。



◇ 作品展を終えて ◇

11月24～26日（木、金、土）、2年に一度の「作品展」が行われました。御多用の中、たくさんの方々に鑑賞いただき、ありがとうございました。4月からこつこつと作りためた「平面作品」「立体作品」「共同作品」が、本校の広い体育館を埋め尽くしました。一人一人、想いを込めて作った作品は、見ている人をワクワクさせます。会場に初めて入ったときの、子供たちの驚きや感嘆を隠さない様子が微笑ましく、とても嬉しく思いました。

夢中に制作する子供たちが発する「つぶやき」は、小さな声であっても魅力的に響きます。作品と対話しながら、自分の想いを形にしている様子は周りにいる人を幸せな気分させる力をもっています。こちらも笑顔になります。作品展は終わりましたが、これからも子供の感性を活かして、伸び伸びと制作できるよう、学びを充実させていきます。



【叙勲】 11月3日に、本校第10代校長 藤平咲雄様が、瑞宝双光章を授与されました。栄えある御受章を、心からお祝い申し上げます